



＜「日本一楽しい学校」を目指しましょう。＞

春の花の代表は、サクラやチューリップなどがありますね。サクラの花は、冬の厳しい寒さを経験すると、花の元になる芽を作るスイッチが入るのだそうです。私たちも、春になって大きく成長するためには、この冬の寒さのような厳しさを、乗り越えることが大切なのでしょう。



3年生が、磁石の性質を調べる実験をしていました。磁石どうしを近づけても、引きあったり離れたりすることを見付けました。見えない力が働いているのかな。いろいろな発見や気づきがあったようです。不思議に思ったことは、更に調べてみましょう。



4年生が、平行四辺形の学習をしていました。お互いに教え合って課題を解いていました。誰かに教えたり、説明したりするやり方が、もっとも身に付く学習の方法だそうです。みんなで教え合って、聞き合って、みんなが伸びるといいですね。



劇団四季によるプロジェクト「こころの劇場」が開催され、6年生がミュージカル「ガンバの大冒険」を鑑賞しました。ダンスも歌も迫力があり、6年生は食い入るように見つめていました。帰りには、出演者全員が見送りをしてくださいました。



どんなスポーツにもルールがあります。ルールが守られないと、どうなるでしょう。例えば、サッカーの試合中に、ある選手がボールを手で持って走り出したらどうなるでしょう…。同じように、家庭にも学校にも社会にもルールがあります。もし、人も自動車も、道路のどこでも好きなように通っていいことになっているとすると、大変なことになりますね。きっと、行きたい方向に進めなかったり、事故が起きたりするでしょう。ルールはみんなのためにあり、みんながルールを守ることで、スポーツを楽しんだり、安心して生活したりできるのです。

